

〈競技上の注意事項〉

- 1 競技規則については、(公財)日本ソフトテニス連盟発行ソフトテニスハンドブックに準拠し、競技は7ゲームマッチで行う。
- 2 【服装・用具について】
 - (1) 選手は、背中にB5サイズのゼッケンの4隅を留めて出場すること。
 - (2) ハンドブック記載「ユニフォーム等着用基準」に基づき、公認メーカーのものを使用すること。
- 3 【審判について】
 - (1) 選手の敗者審判を原則とする。参加選手は、審判ワッペンと筆記用具を持参すること。
 - (2) 正審は、ストップウォッチを用い、試合前の乱打・チェンジサイズ時の時間を管理し、スムーズに試合を進行させること。また、副審は得点表示を行うこと。
 - (3) 審判中に、対処が困難な事態が生じた場合は、審判委員の指示を仰ぐこと。
- 4 【ベンチについて】
 - (1) ベンチは、審判台を背に組合せ番号表の小さいチーム・ペアを左側とする。
 - (2) 個人戦では次の試合のペアは、前の試合終了以前にベンチ入りしなければならない。審判が位置についての時点で試合が開始出来ない場合には、5分毎に警告を1つ与える。
 - (3) 監督・ベンチ入り指導者は選手の服装に準じることとし、テニスシューズを着用すること。また、ベンチ入りの際には必ずIDカードを身につけること
 - (4) 団体戦において選手・監督は、原則としてベンチに腰をかけて応援すること。
- 5 【練習場所について】
 - (1) 本部からの許可なくコート内で練習したり、通路で練習したりしないこと。
- 6 【個人戦について】
 - (1) 出場する選手が、病気やけが、その他理由により出場が困難であると校長が認めた場合は、ペアのうちの1人の選手変更を認める。その場合は、事前に地区責任者を通じて専門委員長へ申し出ること。大会当日に上記理由が生じた場合は競技委員長へ申し出ること。別途審議の対象とする。大会で定める受付時間が過ぎたものについては一切認めない。
 - (2) 個人戦のベンチには、参加申込書に記載されたベンチ入り指導者(教職員、外部指導者)のみが入ることができる。
 - (3) 選手はチェンジサイズ時とファイナルゲーム前に、自陣のベンチでのみ、ベンチ入り指導者からのアドバイスを受けることができる。
- 7 【団体戦について】
 - (1) チームは参加申込書に記載された選手4～8名と、監督1名により構成される。選手・監督は団体戦初日の受付時間内に変更することができる。それ以降の変更はできない。
 - (2) オーダー用紙はフルネームで記入すること。登録外の選手を記入し出場した場合、当該チームの失格とする。提出の際は誤記入がないか十分に注意し、確認すること。
 - (3) 1回戦のオーダー提出は、開会式以前に完了すること。その他のオーダー提出は、対戦相手が決まり次第、5分以内に提出すること。
 - (4) オーダー記載以外の選手が出場した場合、その当該チームは失格となる。
 - (5) 各チームの初戦は勝敗が決しても第3対戦まで行う。両校とも2試合目以降である場合は、チームの勝敗が決した時点で終了とする。
 - (6) 団体戦初日も進行状況により2面展開で試合を行う場合がある。
 - (7) 2面展開で行う場合は、両コートの中央にベンチを配置し、監督はその場所でアドバイスをを行う。試合が進行し、1面展開になった場合は、当該コートのベンチでアドバイスをを行う。
 - (8) 選手が6名に満たないチームは、団体戦前日までに専門委員長へ連絡すること。(2ペアでの団体戦では第2対戦で試合が終了するため、対戦チームへの連絡を必要とする)
 - (9) 2ペアで出場のチームは、第1・第2対戦に出場し、第3対戦は不戦敗とする。
 - (10) 2ペアで出場するチーム同士が対戦して対戦成績が1-1となった場合、下記の①～③により勝敗を決定する。
 - ① 2ペア合計の得失ゲーム差の大きいチーム
 - ② 2ペア合計の得失ポイント差の大きいチーム
 - ③ ②も同じ場合は、勝者ペア同士で対戦して勝ったチーム
 - (11) 今大会に限り、選手が試合のビデオ撮影のためにベンチを離れることを認める。なお、その場合は事前に大会本部に申し出ること。(部員数不足の場合に限る)
- 8 【その他留意事項】
 - (1) プライベートテント設置区域は多目的グラウンド、12面コート西側・南側、6面コート南側の林内を利用すること。フェンスからは一定の距離をとること。
 - (2) 部旗や横断幕は4・8・12コート西側か18コート東側のフェンスを利用すること。
 - (3) 日本ソフトテニス連盟が提唱しているグッドマナーを推進し、試合態度・施設利用のマナーの向上をお願いします。

〈新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のためのお願い〉

- ① マッチ開始前の挨拶とトスはネットから1m離れて行なってください。
- ② マッチ終了時の挨拶はネットから1m離れて行なってください。また、握手は行わないでください。
- ③ ペアでの話は距離を置いて、ハイタッチは行わないでください。
- ④ 試合中は必要以上に大きな声を出さないでください。
- ⑤ 試合の応援は拍手のみで行ってください。
- ⑥ 咳・くしゃみエチケットを励行してください。（ハンカチ又はタオル、マスクなどで口を覆い、飛散させない）
- ⑦ 大会参加者は、審判用の筆記用具をご持参ください。
- ⑧ 可能な限り、マッチ開始前・終了後の手洗いを励行してください。
- ⑨ 試合時以外はマスクを着用してください。
- ⑩ テント・タープ等を使用する際は三密にご注意ください。